

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1)ミュージアムの事業の実施に関すること (2)ミュージアムに観覧及び利用の許可に関すること (3)観覧料、利用料金に関すること (4)施設等の維持管理に関すること (5)減免対象者の利用に関すること (6)その他の業務

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	－	目標値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	10	目標値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績(に所要の調整をして算出した値 目標値比とは、指定管理者が指定管理全期間分を指定管理者候補団体選定及び評価委員会に諮り、決定した値を実績値で割って求めた率をいう。	105%以上 5点	・元年度 延べ人数 15,541人 ・2年度 延べ人数 5,884人 ・3年度 延べ人数 11,758人(国際陶磁器フェスティバル開催年:共通券入館者数＝2,178人) ・4年度 延べ人数 12,555人 ・5年度 延べ人数 10,989人 ・6年度 延べ人数 16,520人(国際陶磁器フェスティバル開催年) ・全入館者数(展示室観覧以外に抹茶体験・研修室利用・ミュージアムショップ利用・観光案内含む)は、コロナ禍前(令和元年)から、令和6年度までの期間で最も多い結果となった。 ・前回の国際陶磁器フェスティバル美濃が開催された令和3年度と比較しても、入館者数、入館料共に前回を上回った。 ・訪日外国人はコロナ禍前で200人程であったが、令和6年度は429人となった。	10点		
			②利用人数	10	目標値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点		平均値比140%)=利用人数(延べ16,520人)÷11,767人 上記(2)適用						
				(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		－	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点						
				(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		30	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2～0点		●仕様書では年間4回以上の企画展示を行うこととしている。 企画展8回開催、「明治・西浦焼の世界」、「中国陶磁 よみがえる山本コレクション-磁器編-」、「特別展示 現代陶×茶室」、「企画展 多治見市無形文化財指定記念 蔵珍窯-寫しと赤絵のうつわ-展」、「没後40年 陶磁器デザイナー日根野作三 -人をつなぐデザイン 美濃の足跡-」、「企画展荒川豊蔵から始まる現代の志野」、「思春期の心 多治見中学校3年生の茶碗」、「第4回全国やきもの甲子園2025 入賞・入選作品展」	期待以上 14点	唯一無二なミュージアムの構築に取り組んでいる。さまざまな観点から美濃焼に興味を持ってもらえるような工夫、リピーターを増やすような努力が随所にみられる。 ・「中国陶磁 よみがえる山本コレクション-磁器編」では、会期を前期・後期に分け大幅に展示替えを実施。関連イベントとして二胡による中庭コンサート、景德鎮に滞在歴を持つ二十歩文雄先生による講演やギャラリートークを実施。 ・美濃で活躍した戦後日本を代表する陶磁器デザイナー日根野作三を取り上げ、関係する商品を販売、関連した器を用いた茶会、関連した絵付けイベント、意匠研究所から講師を招き講演会を開催 ・市文化財指定の展示など、郷土の魅力拡大を実施。 ・思秋期の心、全国やきもの甲子園の企画展開催等で、幅広い世代への魅力拡大。 ・常設展示においても定期的に作品の入れ替えを実施 ・学芸員による展示解説 年間129回 774人に実施	28点	
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	業者に清掃委託をしているほか、職員も清掃活動を行っている。	10点				
			②保守・点検			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	自家用電気工作物管理の月例点検として月例点検年6回、年次点検年1回実施。空調機器設備保守点検を年4回実施。自動扉点検業務を年4回実施。不調確認時には建築住宅課や業者に連絡をし迅速な対応、確認を実施					
			③保安・警備			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	日中は、目視及び監視モニターによる警備、夜間は機械警備を委託している。					
			④小規模修繕			①受水槽パッキン取付②ドアクローザー交換 ③公用車スタッドレスタイヤ購入	適正(普通) 2点	指定管理者にて負担					
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	敷地外周から館内までの導線を定期的に確認。特にバリアフリー関係は重点的に確認。					
		(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	キャビネットを活用し、整理方法を見直した。分野ごとに情報を周知する責任者を決め、ファイリングシステムを積極的に活用した(職員研修:OJTも実施)。	適正(普通) 2点	市のファイリングシステム、多治見市文化振興事業団の文書管理規定に基づき文書管理を行っている。 収蔵品クラウド管理を導入し、安全に収蔵管理できるように取り組んでいる	10点				
			②環境への配慮			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	・紙類を資源活用センターに持ち込み積極的にリサイクル推進(計280kg)。 ・ミュージアムショップ付近に遮光ガラスフィルムを設置、手作りサンシェイドを作成による夏場の消費電力を抑制					
			③バリアフリー			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	車いす・ベビーカー・杖の対象者について、「ゆっくり・はっきり」話をするように努め、丁寧な接客を心掛けている。					
			④備品管理			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	・職員による定期的な確認・メンテナンスを実施 ・空調設備が必要な収蔵品を適切に管理					
			⑤個人情報保護			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	・個人情報の記された紙類は、鍵付のキャビネットを使用し保管している。 ・展示品の所有者情報の問合せは、本人に確認上、回答をしている。					
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	適正に実施されている。	事故なし・対応に不備なし 0点		0点					
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入【35,465,315】÷支出【35,742,678】＝99%	100%未満 3点	－	3点				
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・特別展「現代陶×茶室」始動。現代陶を観ながらの呈茶。利用者からのご意見で開始。 ・障がいのある未就学児の子どもとご家族を対象に粘土のイベントを実施	期待以上 8点	ワークショップ等でアンケートを取っているが、今後は来館者からアンケートを実施し、ニーズを掴み企画展等に反映することで、更なる美濃焼ミュージアムの魅力拡大、来場者の増加につながると感じた。	8点				
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	適正に実施されている。	苦情なし・期待以上 5点	特になし	5点				

評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・インバウンド増加に対応すべく館内外国語説明を充実 ・フェスティバルの7館共通チケットのお得感を来館者に説明し、職員全員で販売促進に取り組む ・校外学習の機会が減少(学習指導要領改訂による)に伴い、岐阜県現代陶芸美術館と連携し学校に出張授業を展開。郷土愛の醸成へつなげる。	期待以上 14点	・インバウンド増加への対応等、社会情勢への対応が認められる。 ・他館と連携しこの地域を盛り上げていこうという意欲が感じられる ・社会状況の変化により、美濃焼の魅力拡大への攻めの姿勢が感じられる	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	遅れや不備はない	遅れ・不備なし 減点なし	-	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等ない	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	-	0点
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 良好な管理がなされている。	合計88点 極めて良好

5. 来年度の管理運営(事業執行)に対する指示事項等、評価委員会において出された意見	